

[趣旨（目的）及び方針]

スポーツ指導者の派遣や特定保健指導、国体選手の指導、スポーツ教室、スポーツイベント等を実施することで、本県スポーツの振興と県民の健康の保持増進を図ることを目的とする。

1 スポーツ振興事業

(1) スポーツ指導者派遣

【事業内容】

県内の市町村、スポーツ団体、学校、企業等が実施するスポーツ教室、健康づくり教室などに、指導資格を有する当財団職員を指導者として派遣する事業。

【実績】

令和2年度は、アイシン九州株式会社のランニングクラブが実施する「ランニング指導」や嘉島町文化センターが実施する「健康教室」、クラブきくよの「中高年ロコモ予防教室」等に延べ40名の指導者を派遣し、延べ1,790名に対しスポーツ等の指導を実施しました。

その他、エコパーク水俣において毎年開催しているスポーツ教室事業等は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

[スポットによる派遣]

派遣事業名	派遣日時	派遣内容	参加者
運動指導 (AIKランニングクラブ)	8月2日	ランニング指導 ＜2名派遣＞	11名
合計	1団体(1回)	2名派遣	11名
令和元年度実績	10団体(13回)	延べ20名派遣	延べ376名

[定期継続による派遣]

派遣事業名	派遣日時	派遣内容	参加者
熊本少年鑑別所被収容者スポーツ教室 (熊本少年鑑別所)	6月(2回) 9月(2回) 10月(1回) 12月(1回)	レクリエーション指導 ＜各1名派遣＞	非公開
健康教室 (嘉島町文化センター)	6月17日 7月22日 8月19日 9月16日 10月21日 11月18日 12月16日 1月20日 2月17日 3月17日	健康体操(ストレッチ・筋トレ等) ＜各1名派遣＞	延べ68名
体育講義 (熊本県立農業大学校)	10月(4回) 11月(2回)	体育の授業 ＜各1名派遣＞	延べ1,644名

	12月(3回) 1月(3回) 2月(4回)		
合計	3団体(32回)	延べ32名派遣	延べ1,712名
令和元年度実績	3団体(37回)	延べ37名派遣	延べ1,057名

[総合型地域スポーツクラブへの派遣]

派遣事業名	派遣日時	派遣内容	参加者
中高齢者ロコモ予防教室 (NPO法人クラブきくよう)	10月20日 11月11日	運動指導 ＜各1名派遣＞	延べ30名
にこにこ筋トレ巡回教室 (NPO法人クラブきくよう)	11月9日 11月10日 11月11日 11月12日	運動の講話及び指導 ＜各1名派遣＞	延べ37名
合計	1団体(6回)	延べ6名派遣	延べ67名
令和元年度実績	1団体(6回)	延べ6名派遣	延べ72名

[その他の派遣]

派遣事業名	派遣期間	事業内容	参加者
各種スポーツ教室 (エコパーク水俣)	通年	令和2年度は全事業中止	一名
令和元年度実績		F.O.R.M.診断体験会、運動会必勝塾、移動チームライフル教室はらっぱ運動教室、高野進陸上クリニック、ホークスキッズベースボール教室等8事業	延べ224名


(2) スポーツ指導者養成講習会

【事業内容】

スポーツ指導者や将来指導者を狙っている方を対象に、指導者としての知識や技術の習得を目的として、講義と実技を交えた講習会。

【実績】

令和2年度は、「幼年期における運動遊び指導者講習会」を実施しました。予定していた「トレーニング指導者講習会」「中高齢者の健康体力づくり指導者講習会」「水上安全法救助員養成講習会」は中止しました。

講習会等名	概要等	開催状況
幼年期における運動遊び指導者講習会	<p>[実施概要] 「へキサスロンを使った指導方法と運動遊びの指導理論及び専門的技術を学ぶ」</p> <p>[期 日] 令和3年3月21日(日)</p> <p>[参加者] 4名</p> <p>[講 師] ミズノ株式会社 笹倉慎吾氏</p>	

(3) 生活スポーツの支援

【事業内容】

県民の健康・体力づくりの推進と、身近な地域でスポーツに親しめるよう、地域で活動する総合型地域スポーツクラブや職場などにニュースポーツ用具の貸出しを実施。

その他、施設利用者への利便性を図るため、スポーツ用具の貸出しを実施。

【実績】

令和2年度は、グラウンドゴルフやディスクゲッター等のニュースポーツ用具等41件の貸出しを行いました。また、スポーツ用具の貸出しでは各種ラケット等、延べ2,161回の利用がありました。

【ニュースポーツ用具の貸出し】

貸出施設	貸出団体件数	内容
熊本県民総合運動公園	16件	グラウンドゴルフ 等
熊本県立総合体育館	25件	ディスクゲッター、テーパーボール等
合計	41件	

【スポーツ用具の貸出し】

貸出施設	貸出回数	内容
熊本県民総合運動公園	530回	バドミントン等の各種ラケット等
熊本県立総合体育館	1,631回	各種ラケット、各種ボール等
合計	2,161回	

2 健康体力づくり支援事業

(1) 特定保健指導事業

【事業内容】

県や市町村の特定保健指導事業に指導者を派遣、また、国民健康保険や健康保険組合の被保険者、被扶養者で特定保健指導対象者に、健康の重要性や生活習慣病の予防と改善の必要性を認識させ、その方法として栄養指導やスポーツ活動を指導し、身につけさせることを目的とした事業。

【実績】

令和2年度は、熊本市国民健康保険などの被保険者延べ39名に対し、生活習慣病の予防や改善のための栄養指導と運動実技指導を実施しました。

【熊本市役所国民健康保険課 等】

<熊本県民総合運動公園>

	熊本市国民健康保険		熊本県市町村職員共済組合		警察共済組合熊本県支部	
	動機付け支援	積極的支援	動機付け支援	積極的支援	動機付け支援	積極的支援
利用者数	12名	1名	0名	3名	1名	1名

<熊本県立総合体育館>

	熊本市国民健康保険		警察共済組合熊本県支部	
	動機付け支援	積極的支援	動機付け支援	積極的支援
利用者数	12名	4名	1名	4名

※熊本県職員互助会による各地域振興局等への運動指導派遣は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

(2) 介護予防事業

【事業内容】

県内の市町村や施設が実施する高齢者対象の健康教室や、指導者対象の講座などに指導者を派遣。健康で健やかな毎日を送るために必要な体力や食生活について理解し、実践させることを目的とした事業。

【実績】

令和2年度は、介護予防事業への派遣依頼はありませんでした。

3 競技力向上支援

(1) 学校部活動、競技団体への支援

【事業内容】

学校で部活動を行っている生徒や国体等に出場する選手を対象に、基礎体力の向上などを目的とした指導を実施。

【実績】

令和2年度は、熊本高校水球部員12名に筋力トレーニング指導を行いました。また、ランニングフォーム診断システムによりマラソンランナー等の支援を実施しました。

<フォーム診断には22名のランナーが参加>

その他、熊本県が令和2年度から実施する「くまもとワールドアスリート支援事業」に協力する事業（トレーニング室、室内温水プールの無料提供）に延べ11名が参加。

【トレーニング指導】

派遣事業名	実施日	派遣内容	参加者
水球部トレーニング指導 (熊本高校)	8月5日	筋力トレーニング	12名
合計	—	—	12名

「一般マラソンランナーや競技ランナーの支援」

事業名	実施月	実施日数	参加者
ランニングフォーム診断	7月～3月	17日	22名
令和元年度実績		75日	121名

※ランニングフォーム診断事業は7月から開始



<ランニングフォーム診断>

[くまもとワールドアスリート支援事業への協力]

事業名	実施月	場所	参加者
くまもとワールドアスリート支援事業	令和2年 7月～	陸上競技場（トレーニングジム）	6名
		県立総合体育館（トレーニングジム）	5名
		合計	11名

※県民総合運動公園（パークドーム）は利用無し

4 スポーツ教室等の開催

(1) 通年型スポーツ教室

【事業内容】

誰もが、いつでも、気軽にスポーツに親しむことが出来るよう、年間を通して各種スポーツ教室、健康教室を実施。参加者にスポーツの楽しさや健康の大切さを理解させ、併せてスポーツ技能を向上させることを目的とした事業。

【実績】

令和2年度は、テニス、ダンス等のスポーツ教室や健康体操教室等を1,096回実施し、延べ13,623名にスポーツの楽しさや健康の大切さを伝え、スポーツを実施する機会を提供しました。

その他、無料で参加できるサービスプログラムを提供しました。＜延べ46名が参加＞

※運動公園は7月からプログラム（プールプログラムを除く）を開始。

※県立体育館は7月からテニスプログラムを開始。その他プログラム（プールプログラムを除く）は9月から開始。

※藤崎台野球場の「ホークスキッズベースボールスクール」は6月から開始。

※総合射撃場の「ビームライフル教室」は8月から開始。

【開催状況】

	教室名	内容等	回数	参加者
熊本県民総合運動公園	筋力トレーニング	月の（隔週）	17回	156名
	エアロビックダンス （やさしいエアロ、エアロ&筋コン etc.）	水・木の2コース	72回	830名
	フリープログラム（エアロ、ヨガ etc.）	土の1コース	36回	406名
	ヨガ	月・水・木の3コース	102回	1,286名
	ズンバ	水・木の2コース	71回	877名
	フリープログラム（eストレッチ etc.）	金の1コース	36回	256名
	フラダンス	金の1コース	36回	440名
	健康体操・lalalaFit	金の1コース	36回	242名
	託児サービス	月の1コース	1回	1名
	ハートフルスイミング	月の1コース	0回	0名
	KSPA・ミズノアクア	月・木の2コース	0回	0名
	スイミング（初心・初級）	水の1コース	0回	0名

	スイミング (中級)	木の1コース	0回	0名
	テニス (初心)	木の1コース	23回	126名
	テニス (初級)	月・木の2コース	46回	791名
	テニスクラブ (初心・初級)	水の1コース	19回	268名
	ナイターテニス (4月~10月)	月の1コース	4回	32名
	ジュニアバレー (月2回)	土の1コース	14回	114名
	合 計			513回
令和元年度実績			626回	延べ10,218名

	教室名	内容等	回数	参加者
熊本県立総合体育館	エアロビックダンス (初級エアロ、エアロ&筋コン etc.)	月・水の2コース	49回	562名
	ボクシングエクササイズ	水の1コース	27回	251名
	ZUMBA	木の1コース	26回	420名
	ヨガ	月・木・土の5コース	122回	2,135名
	フラダンス	水の1コース	27回	255名
	ピラティス (リズム体操 or 筋トレ) & ボールストレッチ	水・金の2コース	54回	872名
		月の1コース	22回	419名
	ラフォーラ体操	木・金の2コース	53回	1,076名
	フリープログラム	金・土の2コース	53回	651名
	託児サービス	金の1コース	1回	1名
	KSPA・ミズノアクア	月・金の2コース	0回	0名
	スイミング	水・木の2コース	0回	0名
	テニス (初心者)	月の1コース	18回	80名
	テニス (初級者)	月の1コース	18回	159名
	テニスクラブ (中級)	木の1コース	27回	269名
	キッズスポーツ	水の1コース	16回	175名
	合 計			513回
令和元年度実績			771回	延べ14,804名

	教室名	内容等	回数	参加者	
藤崎台県営野球場	ホークスキッズベースボールスクール (幼児クラス)	金の1コース	26回	83名	
	ホークスキッズベースボールスクール (小学生クラス)	金の1コース	30回	356名	
	合 計			56回	延べ439名
	令和元年度実績			57回	延べ380名

	教室名	内容等	回数	参加者
熊本県 総合射撃場	ジュニアビームライフル教室	毎月第4日曜日の 2コース	14回	34名
	合 計		14回	延べ34名
	令和元年度実績		10回	延べ59名

[サービスプログラム]

実施施設	実施内容	回数	参加者
熊本県民総合運動公園	リズム体操、ポールストレッチ、腰痛予防体操、サーキットトレーニング、筋力トレーニング、etc.	22回	46名
熊本県立総合体育館	プールショートプログラム（息継ぎクロール）	0回	0名
合 計		22回	46名
令和元年度実績		78回	延べ418名

(2) 短期型スポーツ教室

【事業内容】

スポーツが苦手な人、これからスポーツや健康づくりに取り組む人を対象に、各種スポーツ教室、健康教室を実施。集中的に実施することで効果的に技術を向上させ、参加者にスポーツの楽しさや健康の大切さを理解させることを目的とした事業。

【実績】

令和2年度は、KSPA・ミズノランニングクラブや中高年のためのダイエット教室、ZUMBA 短期教室など開催し、延べ593名の参加がありました。

上期に開催を予定していた、「夏休み小学生水泳教室」などの教室事業や無料体験教室など、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

[開催状況]

	教室名・講座名	開催期日	参加者(延べ)	
熊本県民総合運動公園	夏休み小学生水泳教室（1部）	7月～8月実施計画	※中止	一名
	夏休み小学生水泳教室（2部）		※中止	一名
	AQUA PARTY!!	8月実施計画	※中止	一名
	KSPA・ミズノ ランニングクラブ	11月4日～1月13日（8回）		延べ167名
	ノルディックウォーキング教室	11月15日（1回）		19名
	登山教室	11月22日（1回）		17名
	中高年のための ダイエット教室	12月2日～12月21日（7回）		延べ35名
	健康ダイエット教室	3月5日～3月26日（7回）		延べ84名
	合 計			延べ322名

	教室名・講座名	開催期日	参加者(延べ)
熊本県立総合体育館	健康ボディダイエット教室	5月～7月実施計画 ※中止	一名
	水中ウォーキング教室	6月～7月実施計画 ※中止	一名
	夏休み小学生水泳教室(1部)	7月～8月実施計画 ※中止	一名
	夏休み小学生水泳教室(2部)		一名
	キッズスポーツ水遊び	7月実施計画 ※中止	一名
	バーベルトレーニング	5～6月実施計画 ※中止	一名
	ロコモ予防教室	9月～11月実施計画 ※中止	一名
	四泳法教室	月～10月実施計画 ※中止	一名
	部活動生の身体づくり講座	9月27日(日)	2名
		12月20日(日)	14名
		2月28日(日)	24名
	ZUMBA 短期教室	10月23日～12月11日(8回)	延べ110名
	健康寿命を延ばすための筋力アップ教室	3月1日(月)、8日(月)	延べ6名
合計			延べ156名

[KSPA・ミズノスポーツ塾]

事業名	開催場所	開催期日	参加者
Jr. スポーツ塾 体操教室	熊本県民総合運動公園	中止	一名
ミズノ流忍者学校	熊本県立総合体育館	2月21日(日)	32名
走り方教室	熊本県立総合体育館	2月23日(火)	48名
	熊本県民総合運動公園	3月14日(日)	19名
はらっぱ運動教室	熊本県民総合運動公園	3月20日(土)	11名
合計			延べ110名



<ミズノ流忍者学校>



<走り方教室(県体)>



<走り方教室(公園)>



<はらっぱ運動教室>

[その他のスポーツ教室等]

事業名	開催場所	開催期日	参加者
無料体験教室(春)	熊本県民総合運動公園	5月、10月実施計画 ※中止	一名
無料体験教室(秋)	熊本県立総合体育館		一名
敬老の日特別企画「いきいきスポーツデイ」	パークドーム熊本	9月実施計画	一名
	熊本県立総合体育館	※中止	一名

知的障がいのある子ども達の バスケットボール教室	熊本県立総合体育館	2月27日(土)	6名
親子ふれあいスポーツ	熊本県立総合体育館	3月27日(土)	12名
ホークスキッズベースボール スクール無料体験会	藤崎台県営野球場	3月6日(土)	21名
ライフル射撃教習射撃	熊本県総合射撃場	4月16日(水)	1名
		10月29日(木)	1名
合 計			延べ41名



<バスケットボール教室>



<親子ふれあい教室>



<ホークスキッズ無料体験会>



<ライフル教習射撃>

(3) 各種スポーツ大会

【事業内容】

習得した技術の発表の場、また、利用者の交流の場として各種スポーツ事業を開催。また、企業・団体等との共催による大会を開催。

【実績】

令和2年度は、「レガシーイベント RWC の日」や「KSPA・MIZUNO バドミントン大会」などのスポーツ大会を開催し、延べ1,859名の参加がありました。

開催を予定していた「ミズノカップU-18」、「KSPA・MIZUNO カップミニバレーボール大会」など、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

事業概要	参加者
「レガシーイベント RWC の日」 実施日：令和2年9月27日(日) 場 所：県民総合運動公園陸上競技場「えがお健康スタジアム」	515名
「KSPA・MIZUNO カップ中学三年生野球大会」 実施日：令和2年10月17日～11月29日(7日間) 場 所：藤崎台県営野球場(リブワーク藤崎台球場)	延べ412名
「KSPA・MIZUNO バドミントン大会」 実施日：令和2年11月23日(月) 場 所：熊本県立総合体育館	90名(45組)
「KSPA・MIZUNO 藤崎台ドリームマッチ」 実施日：令和2年12月27日～令和3年1月24日(8日間) 場 所：藤崎台県営野球場(リブワーク藤崎台球場)	延べ680名(7団体)
「KSPA・MIZUNO カップさわやかビギナーダブルステニス大会」 実施日：令和3年3月8日(月) 場 所：県民総合運動公園(パークドーム熊本)	24名(12組)
「第6回 KSPA・MIZUNO カップ小学生ハンドボール交流大会」 実施日：令和3年3月28日(日) 場 所：熊本県立総合体育館	138名(10チーム)



<RWC レガシーイベント> <藤崎台ドリームマッチ> <さわやかダブルステニス大会> <ハンドボール交流大会>
(4) スポーツイベント、講習会等

【事業内容】

子どもたちに夢と感動、スポーツの素晴らしさを伝える目的で開催し、オリンピック選手などの有名選手を招聘しての教室等を実施。

【実績】

令和2年度「ミズノビクトリークリニック」は中止しました。

(5) スポーツの場の提供

【事業内容】

県民の健康・体力づくりを推進するため、また、子どもたちに遊びを通して運動に親しむ機会を提供する目的で、パークドーム内に当財団がトレーニング機器やアスレチックゾーンを設置し、誰でも低料金で自由に利用していただける場を提供。原則、会員になることを前提としておらず、1回あたりの利用料を支払うことで、トレーニングジムの利用が可能。希望者には、体組成・体力測定、運動指導（無料）などを実施。本格的に運動を始めたい方のきっかけづくりの場として多くの方に利用されている。

また、継続して施設を利用する方へより安価にサービスを提供するための月額会員制を導入している。

【実績】

子どもの遊び場（アスレチックゾーン）は無料で提供しています。

令和2年度はトレーニングジムや体組成測定などで合計 11,019 人が利用。その他、パークドーム熊本及び県立総合体育館での会員制による利用が延べ 18,887 回ありました。

[パークドーム熊本トレーニングジム等利用状況]

区分	利用者数	備 考
トレーニングジム	10,916 名	月～金：10 時～21 時、土・日・祝日：10 時～19 時
体組成測定	18 名	予約制
体力測定	0 名	
アスレチックゾーン	85 名	10 時～17 時
合 計	11,019 名	

※アスレチックゾーンは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため 5 月から利用停止

[会員制利用状況等]

<運営の形態>

会員種別	入会金	会 費	利用区分		利用可能日・時間
			トレーニング	プール	
トレーニング会員	1,000 円	3,500 円	○	—	ドーム：平日) 10～21 時 土日祝) 10～19 時 県体：9～21 時
プ ー ル 会 員		3,000 円	—	○	ドーム：10～21 時、 県体：10～21 時
共 通 会 員		5,500 円	○	○	ドーム：トレーニング、平日) 10～21 時、土日祝) 10～19 時、プール、10～21 時 県体：トレーニング、9～21 時、プール、10～21 時
共通 Day 会員		4,000 円	○	○	ドーム：土日祝除く 10～18 時 (トレーニング・プール)

					県体：土日祝除く9～18時（トレーニング・プール）
--	--	--	--	--	---------------------------

<利用状況>

会 員 種 別	パークドーム熊本（利用状況）		県立体育館（利用状況）	
	温水プール	トレーニング	温水プール	トレーニング
トレーニング会員	—	728回	—	5,907回
プ ー ル 会 員	6,275回	—	4,403回	—
共 通 会 員	171回	205回	256回	336回
共 通 Day 会 員	190回	232回	92回	92回
合 計	6,636回	1,165回	4,751回	6,335回
総合計	延べ7,801回		延べ11,086回	
令和元年度実績	延べ9,362回		延べ12,419回	

施設の管理運営事業会計 事業報告

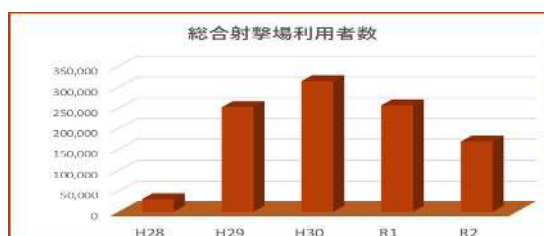
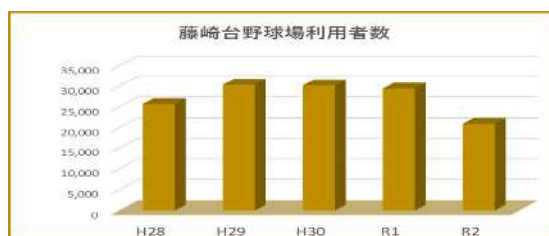
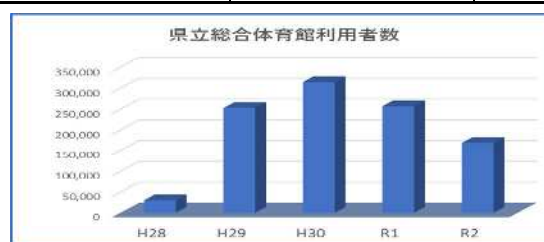
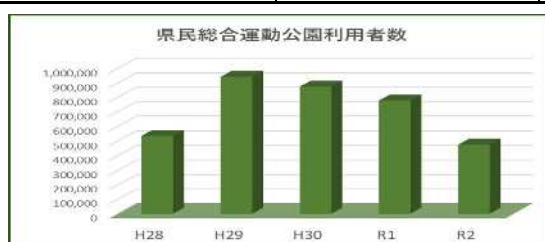
[趣旨（目的）及び方針]

熊本県から管理運営の委託を受けた体育施設の効果的な管理運営を通して、県民の体育・スポーツの普及振興を図ることを目的とする。

1 施設の管理運営状況

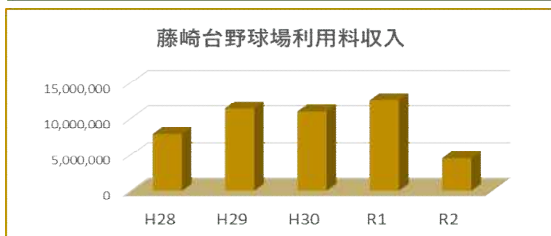
(1) 令和2年度 利用者状況

施設名	R2 利用者数	R1 利用者数	前年度差	増 減
熊本県民総合運動公園	475,349 名	778,613 名	△303,264 名	39.0%減
（陸上競技場等）	（89,705 名）	（211,361 名）	（△121,656 名）	（57.6%減）
（パークドーム熊本）	（110,989 名）	（166,672 名）	（△55,683 名）	（33.4%減）
（その他の施設）	（274,655 名）	（400,580 名）	（△125,925 名）	（31.4%減）
熊本県立総合体育館	168,978 名	257,829 名	△88,851 名	34.5%減
藤崎台県営野球場	21,024 名	29,441 名	△8,417 名	28.6%減
熊本県総合射撃場	3,641 名	5,033 名	△1,392 名	27.7%減
計	668,992 名	1,070,916 名	△401,924 名	37.5%減



(2) 令和2年度 利用料等収入状況

施設名	R2利用料等収入	R1利用料等収入	前年度差	増 減
熊本県民総合運動公園	87,784,190 円	151,732,570 円	△63,948,380 円	42.2%減
（陸上競技場等）	（14,444,800 円）	（47,455,200 円）	（△33,010,400 円）	（69.6%減）
（パークドーム熊本）	（30,922,430 円）	（56,656,280 円）	（△25,733,850 円）	（45.4%減）
（その他の施設）	（42,416,960 円）	（47,621,090 円）	（△5,204,130 円）	（10.9%減）
熊本県立総合体育館	39,882,558 円	78,518,365 円	△38,635,807 円	49.2%減
藤崎台県営野球場	4,547,320 円	12,561,010 円	△8,013,690 円	63.8%減
熊本県総合射撃場	6,191,920 円	5,515,450 円	676,470 円	12.3%増
計	138,405,988 円	248,327,395 円	△109,921,407 円	44.3%減



※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大予防措置により、施設利用の制限を行ったことから、施設合計で利用者数、利用料金収入共に大幅に減少しました。また、パークドーム熊本の音響設備改修工事により、2か月間グラウンドが使用できなかったことも要因となっています。

※熊本県総合射撃場の利用料金収入の増は、令和元年度クレー射撃場の改修工事に伴い、8月まで利用を停止していたことが要因となっています。

[利用制限の内容]

- ◎パークドーム屋内運動広場、県立体育館体育室等の利用面数の制限
- ◎会議室及びトレーニングジム・温水プールの個人利用施設の入場者数の制限

(3) 令和2年度 観覧者（観客）数状況

施設名	R2 観覧者数	R1 観覧者数	前年度差	増 減
熊本県民総合運動公園	105,191名	644,112名	△538,921名	83.7%減
（陸上競技場等）	（40,847名）	（240,861名）	（△200,014名）	（83.0%減）
（パークドーム熊本）	（2,309名）	（178,426名）	（△176,117名）	（98.7%減）
（その他の施設）	（62,035名）	（224,825名）	（△162,790名）	（72.4%減）
熊本県立総合体育館	24,092名	127,765名	△103,673名	81.1%減
藤崎台県営野球場	18,765名	101,759名	△82,994名	81.6%減
熊本県総合射撃場	269名	395名	△126名	31.9%減
計	148,317名	874,031名	△725,714名	83.0%減

(4) 令和2年度 県民総合運動公園 無料施設利用者状況

施設名	R2 利用者数	R1 利用者数
パークドーム走路等	30,146名	37,042名
公園内無料施設	381,785名	441,167名

(5) 令和2年度 水俣広域公園・水俣港緑地 利用者状況等

	R2 年度	R1 年度
利用者数	58,470名	67,434名
利用料金収入	5,155,090円	5,835,035円

※利用者総数は、有料施設のみ記載。

2 利用者対応

(1) 利用案内・受付

各施設に受付窓口を設け、専門の職員が利用手続き、問い合わせなどの利用者対応を行いました。また、各施設の情報を共有し、全ての職員が均一なサービスを提供できるワンストップサービスに努めました。

(2) 利用受付・許可業務

公共施設予約システムを効果的に運用し、施設情報提供や予約受付を行っています。

(3) 年間予約調整

令和3年度に開催される主要大会等の年間予約調整を令和3年2月に実施しました。

(4) 利用料の減免

条例及び県教育委員会が認める大会等の減免については、規定に従い実施しました。

(5) 利用者モニタリング

「メッセージポスト」の設置、「利用団体との意見交換会」開催や「利用者モニタリング」の実施など様々な手法により利用者の意見・要望の収集を行い、対策を講じました。

3 利用者の増加を図るための取組

(1) 利用者への情報提供

ア. 広域的な情報提供・広報活動

(ア) ホームページによる情報提供

「スポーツ教室」、「イベント」、「トピックス」等、スポーツ・健康体力づくりに関する情報やスポーツ施設に関する情報を随時更新し県民に提供しました。



(イ) SNSによる情報提供

より多くの方にスピーディーに情報を発信するため、SNSを活用し各種情報をタイムリーに提供しました。



(ウ) 季刊誌「プライム」の発刊、リーフレット・パンフレットの配布

各種事業の案内、行事予定案内、施設だより、さらに（公財）熊本県スポーツ協会の情報などを掲載し、秋号（9月）・冬号（12月）・春号（3月）を各3,000部発刊しました。※夏号（6月）は休刊
また、施設パンフレット・事業団パンフレット等を配布しています。



(エ) 観光情報の提供

熊本県観光情報パンフレットを配布しています。また、全ての管理施設に観光案内ポスターを掲示しています。



イ. 施設内での情報提供

(ア) 掲示板や展示コーナーを活用した情報提供

施設内設置の掲示板を活用した各種スポーツ行事やイベント等の案内、また、展示コーナーや閲覧コーナーを活用した、ロアツ熊本やねんりんピックの資料、ラグビーワールドカップに関する資料を展示しています。



(イ) 放送設備を活用した情報提供や職員紹介の掲示

放送設備を活用した教室・イベントの案内や施設を管理する職員を掲示板により紹介し、利用者とのコミュニケーションを図っています。



(2) 利用機会の拡大

ア. 営業日の拡大

夏休みの休園・休館日及び振替休園・休館日を休まず営業しました。

施設	R2 利用者数	R1 利用者数
熊本県民総合運動公園	7,976 名	6,964 名
熊本県立総合体育館	2,391 名	6,226 名
合計	10,367 名	13,190 名

○夏休み…令和2年7月28日、8月4日・11日・18日・25日
※室内温水プールは水質保全のため休場
○振替休園・休館日…9月22日、2月23日

イ. 営業時間の拡大

大会主催者の要望に応じ、供用時間の延長など柔軟な対応を行いました。

施設名	大会名	件数	総時間
熊本県民総合運動公園 (陸上競技場、既設公園等)	2020 J3 リーグ ロアッソホームゲーム 熊日旗学童軟式野球大会 KFA 第 24 回熊本県サッカー選手権大会 第 66 回全日本中学校通信陸上競技大会熊本県大会 第 48 回熊本県高等学校学年別陸上競技大会 天皇杯 JFA 第 100 回全日本サッカー選手権大会 HY オープン令和 2 年 7 月豪雨災害復興支援大会 第 46 回熊日学童オリンピック陸上競技大会 全日本少年サッカー大会 第 5 回くまもと障がい者ペタンク大会 熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 九州中学駅伝競走大会 九州ジュニアテニスサーキットマスターズ大会 熊本 TrialMarathon (フルマラソン) 第 38 回熊日郡市対抗駅伝大会 等	245 件	524.5 時間
熊本県民総合運動公園 (パークドーム熊本)	美鈴幼稚園運動会 木の葉こども園 運動会 菊陽町生涯学習課主催アクアビクス教室 等		
熊本県立総合体育館	熊本市中学生バドミントン 3 年生大会 熊本市中学生バスケットボール 3 年生交流大会 マスターズ・ラージボール交流大会 卓球マスターズ団体戦 ハンドボール 1 年生大会 熊本ヴォルターズプレシーズンゲーム 熊本県高等学校卓球新人大会 第 45 回日本ハンドボールリーグ 2020-21 V. LEAGUE DIVISION2 フォレストリーヴズホームゲーム熊本大会 全九州学生少林寺拳法大会 熊本県卓球選手権大会 体育堂カップ KKT 親子バドミントン大会 等	55 件	112 時間
藤崎台県営野球場	2020 夏季熊本県高等学校野球大会 第 91 回都市対抗野球大会中九州予選 第 35 回姉妹校親善少年野球大会 第 147 回九州高等学校野球熊本大会 第 43 回読売・トウヤ杯親善軟式野球大会	51 件	92 時間

	独立プロ野球リーグセレクション 2021TKU 旗争奪リトルシニア九州連盟春季大会 熊本四大学新人戦 第 148 回九州地区高校野球熊本大会 等		
--	---	--	--

ウ. その他営業時間の拡大

幅広い時間帯でスポーツを行いたいというニーズに応えるため、営業時間の拡大を図りました。

施設名	設備名	延長時間
熊本県民総合運動公園	軟式野球場B、ソフトボール場、スポーツ広場、テニスコートA・B、弓道場	11月～3月 (17:00～21:30)
	体育館	4月～10月 (6:30～9:00)
	メインテニスコート	3月、11月 (17:00～21:30)
	陸上競技場 地下トレーニング室	通年 (19:00～21:00)
	パークドーム 室内温水プール	10月～翌6月 (10:00～12:00)

(3) 大規模大会・キャンプの誘致協力

各関係団体と連携し大規模大会やキャンプの誘致・協力を努めました。

施設名	大会・イベント名	関係機関・団体
熊本県民総合運動公園	2020 J3 リーグ ロアッソホームゲーム	熊本アスリートクラブ
	九州中学駅伝競走大会	熊本陸上競技協会
	コンサドーレ札幌チームキャンプ	熊本県サッカー協会
	七十七銀行陸上部チームキャンプ	七十七銀行陸上部
	トーエネック陸上部チームキャンプ	トーエネック陸上部
熊本県立総合体育館	熊本ヴォルターズプレシーズンゲーム	熊本バスケットボール株式会社
	第45回日本ハンドボールリーグ	熊本県ハンドボール協会
	V. LEAGUE DIVISION2 フォレストリーグズホームゲーム熊本大会	熊本県バレーボール協会
	2020 年度後期日本卓球リーグ熊本大会	熊本県卓球協会



<七十七銀行陸上部合宿>



<日本ハンドボールリーグ>



<V. LEAGUE DIVISION2>



<日本卓球リーグ>

(4) 施設機能を活かした取組

運動公園では自然とふれあうプログラムとして、「門松づくり・竹細工教室」を実施しました。その他、「バラの管理と楽しみ方講習会」「果樹・庭木の手入れ講習会」を計画していましたが、新型コロナウイルス感染防止のため中止としました。

※詳細は「11 施設機能を活かした事業 (1) 施設機能を活用したプログラム提供」に記載

(5) 会社福利厚生事業での施設利活用促進

企業等の福利厚生事業の支援と利用促進を図っています。

- ・(株) キセキ九州
- ・富士フィルム九州 (株)

企 業 名	パークドーム熊本			陸上競技場	県立総合体育館	
	トレーニング	プール	教 室	トレーニング	トレーニング	プール
(株) キセキ九州	0 名	10 名				
富士フィルム九州 (株)	53 名	35 名	0 名	86 名	79 名	4 名

4 地域、関係団体、ボランティア団体等との連携・協働

(1) 行政機関等

熊本県スポーツ推進計画の理念を踏まえ、関係行政機関と連携した支援に取り組んでいます。

- ・市町村が行うスポーツ教室への指導者派遣など生涯スポーツを支援
- ・熊本県が実施する「くまもとワールドアスリート支援事業」等への支援
- ・児童生徒の体力向上や安全教育など学校体育支援
- ・「外部指導者研修会」への講師派遣など運動部活動支援
- ・健康・福祉部局と連携した特定保健指導事業、介護予防事業の実施
- ・医療機関と連携して生活習慣病の改善をサポート
- ・熊本県警察本部と連携し、テロ対策パートナーシップ推進啓発のぼり旗を設置

(2) 各競技団体等

熊本県のスポーツ振興を図る上で先導的な役割を果たしている各競技団体の事業を積極的に支援しています。

- ・(公財) 熊本県スポーツ協会、各競技団体が実施する事業への共催、大会運営への協力
- ・各地のスポーツ推進委員研修会や総合型地域スポーツクラブ等への指導者派遣
- ・ランニング学会と連携したランニングクラブの主催により、マラソン大会に向けたトレーニングプログラムを提供
- ・ロアツ・ヴォルターズの練習場の確保、会場設営や観戦チケット販売などチームを支援
- ・熊本県ラグビーフットボール協会と連携し、ラグビーワールドカップ 2019 レガシーイベント「RWC の日」を共同で開催

5 サービスの向上

(1) 魅力ある快適な施設づくりと良質な公共サービスの提供

利用者の立場に立ったおもてなしの心で、健康づくりやスポーツに関する様々な相談について、適切に指導・助言を行っています。また、人権・接遇の研修を実施するとともに、「運営施設心得」（小冊子）を職員が常に携帯するなど、気配り、心配りの利用者対応に努めました。

(2) 利便性の向上

アイシング用の氷の提供、コピー・ファックスサービスやスポーツ用具の貸出しなど、利用者の利便性の向上に努めました。

(3) ユニバーサルデザインの推進

分かりやすいサイン、段差解消や音声案内の設置や授乳室の設置など、全ての人に優しい施設づくりを推進しています。

(4) その他の取り組み

① 実習生の受け入れ

教育機関と連携を図り、様々な実習を積極的に受け入れています。また、健康運動指導士を目指す学生の実習受け入れ施設として、人材育成にも貢献しました。

<社会体育実習の受入>

学校名	受入施設	実習期間	実習者
九州看護福祉大学（観察実習）	県民総合運動公園	7月28日	8名

<インターンシップ>

学校名	受入施設	実習期間	実習者
熊本学園大学	県民総合運動公園	2月18日～2月26日	1名

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、九州看護福祉大学の観察実習及び熊本学園大学のインターンシップ2件の受け入れとなりました。

② 研究協議会の開催

熊本県教育委員会、（公財）日本体育施設協会と連携した、市町村の担当者や指定管理団体を対象にした研究協議会は、新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。

③ ボランティア活動の推進

熊本市道路ふれあい美化ボランティアに登録し、周辺道路の定期的な清掃美化活動を実施しました。

6 施設・設備の維持管理

(1) 保守管理

日常点検は職員が点検シートにより毎日実施しています。また、法令点検や専門性の高い月次・年次点検については専門業者により実施し、快適かつ安全な施設環境を確保しました。



(2) 修繕・改修

軽易な修繕は職員が速やかに実施し、専門的処置が必要なものは速やかに専門業者へ依頼しています。また、重度の施設異常が発見された場合は、利用者の安全対策を最優先に応急処置を行い、速やかに県に報告するなど建物・設備の保全に努めました。

【自主修繕等実績】

施設名	主な内容	実施件数
熊本県民総合運動公園	自転車空気圧点検及び補修、手洗い蛇口修繕、トレーニング機器錆除去、自動ドア修繕、給水タンク修繕、トイレセンサー修繕、ラインカー修繕、陸上用荷台車パンク修繕、塁ベース基礎取替トイレ扉修繕、ベンチ修繕、園路灯修繕、緑石モルタル修繕、フェンス網修繕、大便器タンクフロート修繕、ピッチャープレート修繕、スプリンクラー修繕、手摺修繕、人工芝補修、自販機アース線修繕 等	271 件
(パークドーム熊本)	移動式バックネット接合部分修繕、観覧席修繕、非常灯交換、ゴムパッキン補修、照明電球交換、小便器光電センサー修繕、水洗タンクレバー修繕、小便器光電センサー修繕、シャッター不具合修繕、外灯電球交換、コインロッカー鍵修繕 等	62 件
熊本県立総合体育館	防球ネット修繕、ハンドボールゴール養生作業・塗装、点字ブロック補修修繕、ラボード固定ねじ締め修繕、プールサイド通路ウレタン部分剥離補修、パーテーション修繕、窓冊子修繕、ニュースポーツ用具修繕、ラットプルダウンシート補強、支柱バックル交換修繕、ウエイトプレート修繕、排水溝蓋ビス止め緩み箇所修繕、排水溝詰まり修繕、シーテッドローグリップずれ補強、卓球台修繕、柵段差補修、柵看板取替、フィットネスベンチシート修繕 等	156 件
藤崎台県営野球場	ラバーフェンス支柱・観覧席表示塗装、バックネット修繕、ラバー修繕、ベンチ修繕、トイレレバー取替、散水栓蓋修繕、屋内照明交換、大扉ラバー・支柱クッション修繕、漏水修繕、観覧席ベンチ修繕、エアコンフィルター取替 等	56 件
熊本県総合射撃場	クレー放出機、得点装置通電点検、標的通電点検、管理機械点検・整備、芝刈り機ボルト修繕、旧型スイーパーマフラー修理、各放出機ブレード交換、整備、管理棟裏のフェンス破損箇所修繕、スキート射場通電点検 等	40 件

【業者修繕等実績】

施設名	主な内容	実施件数
熊本県民総合運動公園	和風庭園看板改修、公園事務所消防設備修繕、陸上競技場駐車場案内看板設置、軟式野球場 B 外野芝生段差解消整備、スポーツ交流館埋設管漏水修繕、神園山展望所照明・自動点滅器取替、給水管漏水修繕、更衣室空調機修繕、メイン駐車場監視カメラ修繕、散水用ポンプ給水管設備取替修繕、ソフトボール場照明不点灯箇所修繕、トイレ換気扇修繕、地下トレーニング室車路照明修繕、時計台鉄骨塗装、神園山展望所看板設置、園路ウレタン補修修繕、照明塔不点灯箇所修繕、タイヤショベル修繕、2人乗りカートタイヤ取替、お楽しみ広場放送設備工事、遊具修繕、情報処理装置修繕 等	90 件
(パークドーム熊本)	リングトラス窓修繕、消防設備不具合修繕、空調設備不具合修繕、券売機不具合修繕、プールろ過ポンプ・配管修繕、開き窓調整器不具合修繕、換気設備不具合修繕、自動制御装置不具合修繕、雑用水給水ポンプ修繕、エアコンダクト不具合修繕、照明器具増設修繕、空調設備不具合(二重膜加圧ファン)修繕、三方弁用アクチュエータ修繕、監視カメラ設置、放送設備修繕、ハートフル駐車場整備 等	56 件
熊本県立総合体育館	雑用水槽水位制御スイッチ修繕、元気体力測定室空調機整備修繕、第一種圧力容器性能検査の実施に伴う清掃整備、補給水用ゲートバルブ応急修繕、貯湯槽排水配管修繕、プールろ過機ポンプ修繕、大体育室ロビー照明取替修繕、送排風機修繕、建築物衛生法に基づく冷却水管洗浄、トレーニング機器修繕、厨房ガス管撤去修繕、シャッター修繕、トイレ照明制御改修、大・中体育室床下支持脚固定ピン修繕、中庭雨樋修繕、洗面排水トラップ修繕、スプリンクラー修繕 等	41 件
藤崎台県営野球場	漏電監視装置交換、ドコモアンテナ交換、落雷被害調査・応急処置、スニーカータイヤ交換、スコアボード不具合修繕、落雷被害修繕、ダグアウト・カメラマン席壁面塗装、グラウンド大扉修繕、クレー改修、大会本部室カーペット敷設修繕、屋外コンセント・電話線修繕 等	21 件
熊本県総合射撃場	クレー射面整備、スニーカー修繕、射撃場奥法面倒木撤去、事務室空調機修繕、火災報知器集合盤修繕、SB 射場バップル修繕、ライフル棟子時計修繕、クレー射団表ボード塗装、SB 標的支柱塗装 等	16 件

(3) 芝生及びクレーグラウンドの維持管理

県民総合運動公園や藤崎台野球場のグラウンドは、施設の利用や芝生の育成状況に応じた作業を職員が日常的に実施し、特殊機械を使用する作業については専門業者に委託し、連携して管理を行っています。また、薬剤散布については、利用者の安全確保のため、深夜から早朝に実施しています。



<グラウンド芝刈り作業>

(4) 植栽の維持管理

樹木・芝生などは、植物の育成状況に応じた管理を行い、景観の維持により利用者が安心してくつろげる環境を提供しています。また、花壇に四季折々の花を植え、癒しの空間を提供しています。



<県立体育館常設花壇>

(5) スポーツ機器の維持管理

県民総合運動公園や県立総合体育館では、トレーニング機器やプール機器などの点検を職員が日常的に実施し、不良個所の早期発見・早期整備が出来るよう、利用者の安全確保に努めました。また、特殊な機器類については専門業者による定期点検を実施しました。



<トレーニング機器保守点検>

(6) 施設の衛生管理

ア. 清掃

清潔できれいな施設を維持するために、職員が日常的に清掃活動を実施しました。

玄関ホール、トイレやワックス掛けの必要な場所などは、専門業者に委託し定期的・定期的に実施しました。また、大規模大会等が開催される場合は、主催者、委託業者と連携して特別清掃を随時実施しました。

イ. 廃棄物処理業務・環境保全

樹木・芝管理業務で発生する剪定屑や芝屑等は、専門業者に委託し定められた方法により適正に処理を行うとともに、花壇などのマルチングに利用するなど、リサイクルとして活用しています。

射撃場で発生する鉛やクレーピジョンの産業廃棄物は、環境省が定める「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づいて、適正に回収、処分しました。

また、鉛汚染状況確認のため水質検査（2回目）を実施しました。



<射撃場水質検査>

(7) プールの水質管理

プール衛生管理者等の資格を有する職員を配置し、水質管理マニュアルと遊泳プールの衛生基準に基づいた、適切な水質管理を実施しました。また、指定検査機関に水質検査を委託し、結果を速やかに公表しました。



<プール水質検査>

(8) 効率的な維持管理

管理に必要な有資格職員の配置、スポーツグラウンドの整備機器などを導入し、効率的な維持管理を実施しています。また、LED 電球への取替など、環境に留意した管理に取り組みました。



<管理作業機器>

7 安全管理

(1) 保安警備業務と体制

開園・開館時間帯は、職員による定期巡回や随時巡回、閉園・閉館後は委託警備会社により、24 時間体制で利用者の安全確保、施設の破壊行為や不良行為防止等の防犯・防火・防災に万全な体制を取っています。

特に、大規模大会等の際は、警備計画（主催者、警察との協議策定）により専門の警備員を配置させ、駐車場等の安全管理に努めました。

(2) 室内温水プール

水上安全法救助員等の資格を有する監視員を配置し、プール安全・監視マニュアルに沿った、万全の安全監視体制をとっています。また、文部科学省・国土交通省が定めるプール安全標準指針に基づいた安全点検を定期的実施しています。



<プール排水口蓋点検>

(3) トレーニング室

健康運動指導士やトレーニング指導士等の有資格者を配置し、安全に配慮したフリーウェイトのサポートやランニングマシンなど、機器の正しい使用方法やトレーニング方法を指導しました。また、機器の安全点検を確実に実施しています。



<トレーニング機器日常点検>

(4) 射撃場の安全管理

射撃場は、銃砲刀剣類所持等取締法による銃所持者が利用する施設であることから、指定射撃場の指定に関する内閣府令「管理方法の基準」に基づき、徹底した安全管理に努めました。

(5) 新型コロナウイルス対策

マニュアル・ガイドラインを整備し、新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組みました。

- 利用者、職員のマスク着用及び検温等による体調管理
- 施設内の定期的な換気
- 施設内の手すり、ドアノブ、蛇口等の清掃・消毒
- 施設利用者の人数制限
- 教室・イベント開催における参加者の把握及び体調の把握
- 等



<検温>



<換気>



<消毒>



<利用制限>

8 管理運営体制

(1) 組織体制・人員配置

令和3年度から新たに八代運動公園を加えた5施設の指定を受け、新規事業の実施や目標を達成するために、各課長への権限移譲など組織の改編を行いました。また、組織力をさらに強化するため、組織内に経営戦略室を設置しました。

その他、受付マニュアルの見直しや金銭收受等における点検チェック体制を強化するなど、管理体制の適正化に努めました。

(2) 職員の採用・確保

ア. 職員の採用

職員には、体育・スポーツの指導者を目指す者やその資格を有する者を採用しています。また、優秀な嘱託職員からの内部登用制度も設けており、令和2年度は2名の職員を採用しました。

イ. 職員の確保

年間雇用や複数年雇用により、安定的に人材を確保しています。また、経験に応じた給与体系や技能に応じた手当制度を設け、職員のモチベーションの維持・向上に努めました。

9 職員研修

グループ職員の、資質向上を目指した人権や接遇などの「一般研修」、プログラムの習得や運動処方などの「専門研修」、組織運営のための「階層別研修」など、より質の高い管理を行うための職員研修を実施しました。

[一般研修・専門研修]実績一覧

<熊本県民総合運動公園>

区分	研修名・科目	対象	実施月
内部	テニス研修	担当者	4月
	階層別研修	課長	
	トレーニングジム研修	担当者	4月(3回)
	プール研修	担当者	4月(2回)
	テニス研修	担当者	5月
	トレーニングジム研修	担当者	
	テニス研修	担当者	6月

	プール研修	担当者	6月(2回)
	健康体操研修	担当者	7月
	トレーニング研修	担当者	
	広報誌プライム担当者研修	担当者	8月
	エアロビクス研修	担当者	8月(4回)
	事業団・ミズノグループガイドライン概要	プロパー職員	9月
	健康体操研修	担当者	
	障がい者の理解研修	パークドーム課	
	エアロビクス研修	担当者	
	サッカーコートライン引き研修	施設管理課職員	
	芝刈による手順及び操作研修	施設管理課職員	9月(2回)
	テニス研修	担当者	10月
	健康体操研修	担当者	
	トレーニング研修	担当者	
	防災・消防研修	担当者	
	普通救命講習	パークドーム課	
	広報誌プライム担当者研修	担当者	11月
	設備(音響・フィニッシュタイマー)研修	担当者	
	ラララサーキット研修	担当者	
	内臓脂肪測定研修	担当者	12月(2回)
	健康体操研修	担当者	1月
	トレーニング研修	担当者	
	アクアビクス研修	担当者	
	水泳研修	担当者	
	エアロビクス研修	担当者	2月
	トレーニング研修	担当者	
	アクアビクス研修	担当者	
	野球場グラウンド整備作業手順研修	施設管理課職員	
	泳法研修	担当者	3月
	ノルディックウォーキング研修	担当者	
	トレーニング研修	担当者	

<熊本県立総合体育館>

区分	研修名・科目	対象	実施月
内部	新型コロナウイルス感染拡大防止に係る研修	全職員	4月
	プール及びトレーニング室職員研修 (監視業務、救急法、心得)	プール・トレーニングジムスタッフ	
	階層別研修	課長	
	テニス研修	担当者	

	運営係職員研修	運営係新人職員	4月(5回)
	テニス研修	担当者	5月
	テニス研修	担当者	6月
	プール営業再開対策研修	担当者	6月(2回)
	健康体操研修	担当者	7月
	トレーニングスタッフ研修	担当者	
	広報誌プライム担当者研修	担当者	8月
	事業団・ミズノグループガイドライン概要	プロパー職員	9月
	健康体操研修	担当者	
	テニス研修	担当者	10月
	健康体操研修	担当者	
	トレーニング研修	担当者	
	広報メディア戦略研修	担当者	
	内臓脂肪研修	担当者	10月(2回)
	広報誌プライム担当者研修	担当者	11月
	内臓脂肪研修	担当者	
	ラララサーキット研修	担当者	
	プール室管理及び構造研修	担当者	12月
	内臓脂肪研修	担当者	12月(3回)
	健康体操研修	担当者	1月
	病態別運動処方(糖尿病、高血圧など)	担当者	
	アクアビクス研修	担当者	1月(2回)
	内臓脂肪研修	担当者	
	泳法指導研修	担当者	2月
	ウエイトトレーニングと栄養及びアクア研修	担当者	
	スポーツプログラム施設間交流指導研修	担当者	2月(2回)
	泳法指導研修	担当者	3月
	トレーニング研修	担当者	

<藤崎台県営野球場>

区分	研修名・科目	対象	実施月
内部	階層別研修	課長	4月
	健康体操研修	担当者	7月
	広報誌プライム担当者研修	担当者	8月
	事業団・ミズノグループガイドライン概要	プロパー職員	9月
	広報誌プライム担当者研修	担当者	11月
	施設HPリニューアルオンライン研修	担当者	12月
	ミズノPL子ども遊び指導者研修	担当者	1月

< 熊本県総合射撃場 >

区分	研修名・科目	対象	実施月
内部	階層別研修	課長	4月
	プーラー研修	担当者	5月(2回)
	管理作業研修	担当者	5月(2回)
	事業団・ミズノグループガイドライン概要	プロパー職員	9月
	プーラー研修	担当者	9月(2回)
	プーラー研修	担当者	10月(2回)
	広報誌プライム担当者研修	担当者	11月
	プーラー研修	担当者	1月(2回)
	プーラー研修	担当者	2月(3回)



<コロナ感染防止研修>

(R2.4.1)



<プーラー研修>

(R2.10.10)



<トレーニング研修>

(R2.10.13)



<普通救命講習>

(R2.10.27)

< 熊本県民総合運動公園 >

区分	研修名・科目	対象	実施日
外部	エアロビクス研修	担当者	4月14・21・28日
	エアロビクス研修	担当者	5月12・19・26日
	エアロビクス研修	担当者	6月2・9・16・23・30日
	広報メディア戦略研修	担当者	6月23日
	階層別研修	主査	8月18日
	全体研修(熊本県スポーツ推進計画等、人権研修)	プロパー職員	9月1日
	安全衛生推進者養成講習	担当者	9月23・24日
	日本健康運動指導士会熊本県支部研修会	担当者	10月3日
	広報メディア戦略研修	担当者	10月13日
	消防設備訓練	担当者	10月19日
	エアロビクス研修	担当者	11月17日
	安全衛生推進者養成講習	担当者	12月21・22日
	広報メディア戦略研修	課長	1月28日
	サービス向上(接客接遇等)研修	担当者	2月16日
広報メディア戦略研修	担当者	3月3日	

< 熊本県立総合体育館 >

区分	研修名・科目	対象	実施日
外部	エアロビクス研修	担当者	4月14・21・28日
	エアロビクス研修	担当者	5月12・19・26日
	エアロビクス研修	担当者	6月2・9・16・23・30日
	広報メディア戦略研修	担当者	6月23日
	二級ボイラー技士免許試験の受験	担当者	7月21日
	二級ボイラー技士免許試験の受験	担当者	9月8～10日
	全体研修（熊本県スポーツ推進計画等、人権研修）	プロパー職員	9月1日
	日本健康運動指導士会熊本県支部研修会	担当者	10月3日
	広報メディア戦略研修	担当者	10月13日
	二級ボイラー技士講習会	担当者	10月27～29日
	3年次フォローアップ研修	担当者	10月27・28日
	エアロビクス研修	担当者	11月17日
	二級ボイラー技士免許試験の受験	担当者	12月16日
	安全衛生推進者養成講習	担当者	12月21・22日
	広報メディア戦略研修	課長	1月28日
サービス向上（接客接遇等）研修	担当者	2月16日	
広報メディア戦略研修	担当者	3月3日	

< 藤崎台県営野球場 >

区分	研修名・科目	対象	実施日
外部	広報メディア戦略研修	担当者	6月23日
	全体研修（熊本県スポーツ推進計画等、人権研修）	プロパー職員	9月1日
	広報メディア戦略研修	課長	1月28日
	安全衛生推進者養成講習	担当者	12月21・22日
	広報メディア戦略研修	担当者	3月3日

< 熊本県総合射撃場 >

区分	研修名・科目	対象	実施日
外部	広報メディア戦略研修	担当者	6月23日
	全体研修（熊本県スポーツ推進計画等、人権研修）	プロパー職員	9月1日
	安全衛生推進者養成講習	担当者	12月21・22日
	広報メディア戦略研修	課長	1月28日
	サービス向上（接客接遇等）研修	担当者	2月16日
	広報メディア戦略研修	担当者	3月3日

[階層別研修] 実績一覧

区分	研修名・科目	対象	実施日
階層別	リーダーシップ研修 コミュニケーション能力向上	主査	8月18日
	コミュニケーション能力の向上 現場力の向上管理監督者の立場と役割	主任専門員 専門員	11月10日
	問題発見解決力、論理思考	主査	11月11日
	戦略を考える・方針管理、リーダーシップ、 能力評価シートの評価ポイント	参事・係長	3月2日
	戦略を考える・方針管理、部下の育成指導、褒め方・ 叱り方、現場力の向上、評価シートの評価ポイント	課長	3月3日



<広報メディア戦略研修>

(R2.6.23)



<人権教育研修>

(R2.9.1)



<接客接遇研修>

(R3.2.16)



<係長研修>

(R3.3.2)

[その他訓練、対策・対応等]

区分	内容	対象	実施日
訓練 対応等	新型コロナウイルスに関連した感染症への対応	全施設	4月1日～ 3月31日
	熊本県環境保全課より光化学スモッグ注意報等 について（登録者へのメールによるテスト配信）	全施設	4月9日
	屋内、屋外にて熱中症測定器による計測	全施設	6月1日～ 9月30日
	台風9号接近に伴う被害未然防止点検及び通 過後の点検	全施設	9月1～2日 9月2～3日
	台風10号接近に伴う被害未然防止点検及び通 過後の点検	全施設	9月4～5日 9月6～7日
	消防訓練（避難訓練、消火器・消火栓操作方法）	藤崎台野球場	9月11日
	台風14号接近に伴う被害未然防止点検及び通 過後の点検	全施設	10月8日 10月9日
	避難場所に係る協議（体育保健課、熊本市危機 管理防災室、熊本市西区役所、熊本県警察本部）	県立総合体育館	10月9日
	消防訓練、防災訓練	県民総合運動公園	10月19日
	消防訓練（通報、初期消火、避難指示等）	県民総合運動公園 （パークドーム）	10月27日
	消防・避難訓練	県立総合体育館	11月16日

消防・消火訓練（通報、初期消火、避難指示等）	県民総合運動公園 （パークドーム）	2月18日
消防訓練（避難訓練、避難器具操作確認）	藤崎台野球場	3月5日
消防訓練（通報、スプリンクラー取扱い等）	県立総合体育館	3月8日
消防訓練（通報、避難誘導）	総合射撃場	3月9日
消防・避難訓練（観覧席の避難誘導）	県民総合運動公園 （陸上競技場）	3月10日
消防訓練（消防設備取扱い）	県民総合運動公園 （公園受付）	3月10日

10 緊急時対策体制

事故、火災、地震災害時や気象災害時等の緊急事態の発生に備え、基本方針の下に対策を講じています。

- 緊急事態発生時には、いつ、いかなる場合においても、人命を最優先し、二次災害の防止も含め、適切な予防措置・応急措置を行います。
- 防災・危機管理について、「消防計画」、「危機管理マニュアル」を策定し、定期的に点検し、必要に応じて見直しを図ります。
- 消防設備や放送設備等の防災設備については、日常点検や定期点検を実施し、万全な状態を維持します。
- 災害が発生した場合は、県に報告するとともに、情報の収集及び各施設と連携を図り対策を講じます。
- 熊本県と連動し必要に応じ、事業団災害対策本部を設置します。

※ 県民総合運動公園は、約100haの広大な敷地を誇っており、利用者の事故等に備え、園内に「AED配置マップ」や所在地が確認できる「所在地マップ」を設置しています。

- 熊本県立総合体育館は、災害時における指定緊急避難場所及び遺体安置所としての施設利用について、熊本市、熊本県、事業団・ミズノグループの3者により協定を締結しました。

(1) 事故等に備えた体制

事故発生に備えて、『危機管理マニュアル』の徹底及び、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・器具を設置しています。また、各種保険に加入しています。

【応急救命・応急処置用具の整備状況】

機器・用具等	設置場所			
	熊本県民総合運動公園	熊本県立総合体育館	藤崎台県営野球場	熊本県総合射撃場
AED (自動体外式除細動器)	4箇所の受付窓口及び陸上競技場トレーニングルームに各1台配備 パークドーム温水プールに1台(2用途)、トレーニング室配備 貸出用1台	中央事務所受付前 温水プール受付(2用途) トレーニング室	正面玄関前	管理棟受付前

担 架	陸上競技場 パークドーム	中央事務所、温水プー ル、トレーニング室、 救護室	救護室	—
使い捨て担架	4 箇所の受付窓口、2 箇所のトレーニング 室、温水プール		事務所	管理棟受付
救急用具 (消毒薬 等)	4 箇所の受付窓口	中央事務所、温水プー ル、トレーニング室、 元気体力測定室		
アイシング用水 コールドスプレー	陸上競技場、パークド ーム、公園事務所	中央事務所		
毛 布	陸上競技場 旧公園事務所 メインテニスコート パークドーム熊本	中央事務所、温水プー ル、トレーニング室、 元気体力測定室	救護室	

※令和 2 年度は A E D を使用するような大きな事故はありませんでした。

(2) 補償体制

事故等に備え、「施設賠償責任保険」に加入します。また、スポーツ教室での事故に対す
る保険に加入し、万全な補償体制をとっています。

【賠償保険加入状況】

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人 日本体育施設協会)	〈施設所有（管理）者賠償責任保険〉 対人賠償：1 事故につき 5 億円（1 名につき 3 億円） 対物賠償：1 事故につき 2 億円
	〈スポーツ災害補償保険〉 死亡・後遺障害補償：200 万円 医療補償：入院 1 日 2,500 円
	〈レジャー・サービス施設費用保険〉 死亡・後遺障害見舞費用：被災者 1 名につき最高 50 万円 入院見舞費用：被災者 1 名につき入院期間に応じ 2～10 万円 通院見舞費用：被災者 1 名につき通院日数に応じ 1～5 万円 被災者対応費用：1 事故あたり 200 万円×被災者数 災害広告費用：1 事故につき 500 万円
行事参加者傷害保険 (Chubb 損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償：200 万円 医療補償：入院 1 日 3,000 円、通院 1 日 2,000 円

※令和 2 年度は社会体育施設保険等を適用する事故はありませんでした。

※県民総合運動公園においては、レンタル自転車の事故に対応するため、令和 2 年度から新
たにレジャー・サービス施設費用保険に加入しました。

11 施設機能を活かした事業

(1) 施設機能を活用したプログラム提供

施設機能を活かし、自然とふれあうプログラムを実施しました。

ア. 門松づくり教室

期 日：令和2年12月19日（土曜日）

場 所：県民総合運動公園

（陸上競技場3 ゲートピロティ）

参加者：20名

指導者：熊本県スポーツ振興事業団職員

※予定していた「バラの管理と楽しみ方講習会」及び「庭木の手入れ講習会」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。



12 自動販売機等管理事業

利用者への利便性向上を目的に、飲料水等自動販売機を設置管理しています。

設置場所	設置台数
熊本県民総合運動公園	63台
熊本県立総合体育館	4台
藤崎台県営野球場	4台
熊本県総合射撃場	1台

13 物品販売事業

利用者の利便性向上を図るため、スイミングキャップやスポーツタオルなどスポーツ用品等の販売を行っています。



14 広告事業

(1) 熊本県施設広告

熊本県広告活用事業実施要綱に基づき、広告掲示等の管理をしています。

設置場所	設置数
熊本県民総合運動公園	16箇所
熊本県立総合体育館	13箇所
藤崎台県営野球場	21箇所

(2) ホームページバナー広告

当財団が運営するホームページ及び、施設ブログページへのバナー広告掲示を管理しています。

掲示場所	掲示数
事業団トップページ	7
運動公園ページ	3
陸上競技場ページ	1
パークドームページ	2
県立体育館ページ	2
藤崎台野球場ページ	1
藤崎台野球場ブログページ	1